

令和6年度 年間授業計画

教 科：家庭科 科 目：家庭総合 単位数：2

対象学年：第2学年

使用教材	教科書：	家庭総合 自立・共生・創造（東京書籍）
	補助教材：	最新 生活ハンドブック 資料&成分表（第一学習社）

教科（ 家庭科 ）の目標

【知 識 及 び 技 能】	人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関わりについて理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活を主体的に営むために必要な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して生活の課題を解決する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を養う。

科目（ 家庭総合 ）の目標

【知 識 及 び 技 能】	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な科学的な理解を図るとともに、それらに係る技能を体験的・総合的に身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	家族や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを科学的な根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

単元の具体的な指導目標			指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
2 学 期	単元	衣生活の科学と文化	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	20
	知識及び技能		指導事項	知識・技能				
	・被服構成や被服製作について科学的に理解する。 ・衣生活の自立に必要な技能を身に付ける。 ・被服材料や被服管理について科学的に理解する。 ・衣生活を取り巻く課題など、被服と人との関わりについて理解する。		被服製作、被服の入手、被服の管理、これからの衣生活	・被服構成や被服製作について科学的に理解している。 ・衣生活の自立に必要な技能を身に付けている。 ・被服材料や被服管理について科学的に理解している。 ・衣生活を取り巻く課題など、被服と人との関わりについて理解している。				
	思考力、判断力、表現力等		教材	思考・判断・表現				
	・エプロンを使用する場면을想像し、目標を設定するとともに、実習ごとに作業を振り返り、振り返りシートに良くできた点や反省点をまとめる。 ・衣生活を取り巻く課題について問題を見いだして、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現する。		教科書・副教材等	・エプロンを使用する場면을想像し、目標を設定するとともに、実習ごとに作業を振り返り、振り返りシートに良くできた点や反省点をまとめている。 ・衣生活を取り巻く課題について問題を見いだして、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現している。				
	学びに向かう力、人間性等		一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度				
	・被服製作に関心をもち、意欲をもって学習活動に取り組む。 ・衣生活の科学と文化について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活の充実向上を図るために実践する態度を育てる。		課題提出、調べ学習	・被服製作に関心をもち、意欲をもって学習活動に取り組んでいる。 ・衣生活の科学と文化について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	○	○	○	5
	単元	持続可能な消費生活・環境	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	知識及び技能		指導事項	知識・技能				
	・消費生活の現状と課題について理解する。 ・契約の重要性、消費者保護の仕組みについて理解する。		情報の収集・比較と意思決定、購入・支払いのルールと方法	・消費生活の現状と課題について理解している。 ・契約の重要性、消費者保護の仕組みについて理解している。				
	思考力、判断力、表現力等		教材	思考・判断・表現				
	・消費生活の現状と課題について問題を見いだして、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現する。		教科書・副教材等	・消費生活の現状と課題について問題を見いだして、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現している。				
	学びに向かう力、人間性等		一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度	○	○	○	2
	・生活における経済の計画について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活の充実向上を図るために実践する態度を育てる。		課題提出、調べ学習	・生活における経済の計画について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活の充実向上を図るために実践しようとしている。				
	定期考査（期末考査）/返却と解説							

